

# 製品安全データシート

作成日 2008年01月01日

## 1. 製品及び会社情報

製品名 ICE COLOGNE W 4455  
会社名 塩野香料株式会社  
住所 大阪府中央区道修町3丁目1番6号  
担当部署 品質保証部  
電話番号 06-6391-0626 FAX番号 06-6398-3131

## 2. 危険有害性の要約

〔GHS分類〕3)4)

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分4

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分5

〔GHSラベル要素〕

絵表示又はシンボル

注意喚起語

警告

危険有害性情報

可燃性液体

飲み込むと有害のおそれ

注意書き

- ・ご使用前にMSDSをお読みください。
- ・取扱い後は十分に手洗いをすること。
- ・換気のある冷暗所(又は指定の場所)に密栓して保管すること。
- ・残余内容物/容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。
- ・火気厳禁。電気機器類、静電気、スパーク等の着火源を生じないようにする。
- ・保護手袋、保護眼鏡等を着用すること。
- ・飲み込んだ場合: 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
- ・皮膚や衣服についた場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

一般名 : 香料

成分及び含有量 :

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、頭を低くして横向きに寝かせ、身体の保温に努める。  
応急措置を施した後、必要に応じて医師の診断を受ける。  
応急措置を施した後、速やかに医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹼で充分洗浄後、清浄な水で洗い流す。  
必要に応じて医師の診断を受ける。
- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼した後、速やかに眼科医の診断を受ける。  
コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、コップ1～2杯の水または牛乳を与えて希釈する。  
無理に吐かせてはいけない。  
応急措置を施した後、速やかに医師の診断を受ける。
- 応急措置をする者の保護 : 火気に注意する。呼吸器用保護具を使用する。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、砂、粉末、二酸化炭素、泡沫消化剤等。
- 特定の消火方法 : 消火剤を火元へ放射、散布等して消火する。  
消火作業は可能な限り風上から行う。  
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、状況に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置 : 作業の際、吸入や皮膚に触れない様、適切な保護具を着用し、換気を良くして処理する。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。
- 回収、中和、封じ込め  
及び浄化方法・機材 : 少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密封できる金属容器に回収して適切に処理する。  
多量の場合には、盛土で困って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い  
技術的対策注意事項 : 火気厳禁。電気機器類は防爆構造にするほか静電気、スパークなどによる着火源を生じないようにする。

設備的注意事項 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化又は全体換気を適正に行う。

安全取扱い注意事項 : 暴露防止のため、保護具を着用して作業を行う。  
蒸気の吸入、皮膚への接触を避ける。  
取扱い後は十分に手洗いをする。

#### 保管

適切な保管条件 : 適切な換気のある乾燥した冷暗所（又は指定の場所）に密栓して保管する。

その他 : 消防法、労働安全衛生法等の法令の定めることに従う。

### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 取扱いの際は、密閉された装置又は局所排気装置を使用する。

#### 保護具

手の保護具 : 保護手袋  
目の保護具 : 保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具 : 保護服（長袖作業着）

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 外観

形状 : 液体  
色 : 黄色～濃黄色  
臭い : 特有の香気

沸点、初留点及び沸騰範囲 : データーなし

引火点 : 62 °C（タグ密閉式）

燃焼又は爆発範囲の上限・下限 : データーなし

蒸気圧 : データーなし

蒸気密度 : データーなし

比重 : 0.88～0.90(20°C/20°C)

溶解度 : 水に不溶

n-オクタノール／水分配係数 : データーなし

自然発火温度 : データーなし

### 10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の条件下では、安定で、自己重合性はない。

反応性 : 特記すべき反応性なし。

避けるべき条件 : 特記すべき条件はなし。

混触危険物質 : 特記すべきものはなし。

危険有害な分解生成物 : 自己分解により有毒ガスを発生することはない。

### 11. 有害性情報

製品の情報（GHS分類）及び主要成分の情報（GHS分類）は、別表の通り。

## 1 2. 環境影響情報

製品の情報（GHS分類）及び主要成分の情報（GHS分類）は、別表の通り。

## 1 3. 廃棄上の注意

残余内容物、容器、包装等は、産業廃棄物として適正に処分する。

## 1 4. 輸送上の注意

### 国内法規制

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている輸送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている輸送方法に従う。

### 国際規則：

海上規制情報 IMDGの規則に従う。

航空規制情報 ICAO/IATAの規則に従う。

国連分類： 国連の分類基準で評価して危険物に該当しない。

国連番号： -

海洋汚染物質： 該当しない。

輸送の特定の安全対策： 容器を転倒、落下等粗暴な取扱いをしない。

引火性液体であり、火気厳禁とする。

消防法危険物の第一類及び第六類と混載しない。

## 1 5. 適用法令

労働安全衛生法

:

危険物：引火性の物

消防法

:

第四類 第二石油類

危険等級 III

## 1 6. その他の情報

引用文献

- : 1) 日本産業衛生学会誌 2005年版  
 2) Threshold Limit Values & Biological Exposure Indices (ACGIH) 2006年度版  
 3) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) GHS分類結果  
 4) 香料のGHS対応の手引き 日本香料工業会

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の実用を前提としたものであるため、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。

## 添付資料 別表

## 製品（混合物）とその主要成分の健康および環境に対する有害性情報

3)4)

有害性項目	製品(混合物)のGHS分類	主要成分のGHS分類	
1. 急性毒性(経口) LD50 mg/kg	区分5		
1. 急性毒性(経皮) LD50 mg/kg	分類できない		
2. 皮膚腐食性・ 刺激性	分類できない		
3. 眼に対する重篤な 損傷・眼刺激性	分類できない		
4. 呼吸器感受性	分類できない		
4. 皮膚感受性	分類できない		
5. 生殖細胞変異原性	分類できない		
6. 発がん性	分類できない		
7. 生殖毒性	分類できない		
8. 特定標的臓器・ 全身毒性 (単回暴露)	分類できない		
9. 特定標的臓器・ 全身毒性 (反復暴露)	分類できない		
10. 吸引性呼吸器 有害性	分類できない		
11. 水生環境急性 有害性	分類できない		
11. 水生環境慢性 有害性	分類できない		